

聖愛

五月号

原町聖愛保育園

二〇〇八年五月一日発行



新緑の美しさがさわやかな季節を迎えました。一ヶ月が過ぎ、子どもたちも、遊びたいことを見つけて、友だちや先生の手を引いて楽しく遊んでいます。

おもちゃの貸し借り

物の取り合いは、自分の手に持っている物を自分の物として意識するようになる、一才過ぎの頃から見られ、子ども同士の噛みつきや叩き、ひつかきなどは、この物の取り合いのときに多いようです。しかし、言葉で自分の気持ちが伝えられ、相手が何をしているか分るようになると、「かして」「いいよ」と互いに折り合いをつけ、貸し借りをしながら遊べるようになります。

年少の保育室の片隅で三・四人の子どもが遊んでいました。そこに一人の子が近づいて、友達が持っているおもちゃをいきなり取ろうとして取り合いが始まりました。自分の気に入ったおもちゃで遊んでいた子は、取られまいとしてぎゅっと握り、かがむようにして泣きながら守っています。欲しいと思った子は、友達の握っている手を無理矢理ひらいてでも取ろうとしています。

先生が気付いて止めに入り、取ろうとしている子どもに、『黙って取らないで「かして」って言うのよ。』と教えていました。

こんな場面に遭遇したら大体、大人は型どおりの言い方を教え、時には使っている子どもに「貸してって言うてるから、貸したら…(やりなさい)」などと、つい促してしまっています。

しかしこれでは、一言「かして」と言えば自分の物になることを、双方に覚えさせているようなものです。誰か(大人でも)が使っていたら今は使えないこと、別の物で代用すること、その人が使い終わるのを待つこと、などを教えることが先でなければなりません。

年齢が大きくなると、遊んでいる友達に傍に立って「かして」を連呼し、「何回も言ったのにかさない」と、自分が無理な要求をしているにもかかわらず相手を責め、友達が悪いと保育者に訴えてくる子どもがいます。

今遊んでいる子どもの、遊びの世界を壊さぬ大人の配慮は、相手の子どもには、待つことの理解をも自然に促すことになります。

園長 遠藤美保子

5月の保育目標 主題 0. 1. 2歳児「みつかる」 3. 4. 5歳児「みつける」

暗唱聖句：求めなさい。そうすれば、与えられる。 マタイによる福音書7章7節

クラス	保育目標	保育内容	保育者の配慮
てんし 0歳児	・保育者と一緒に体を動かし、外気浴をしながら心地よく過ごす。	・デッキ、園庭での外気浴。 ・寝返り、腹這い、ハイハイ、伝い歩き ・保育者と触れあい遊び、歌遊び。 ・草花を見る、触れる。	・一人ひとりの発達に合った活動に誘い、穏やかに生活できるよう配慮する。 ・歩きたい、動きたい気持ちを受け止め、安全な中で十分に動けるような環境を整える。 ・体調管理に配慮し、水分・休息・衣服の調整などに留意する。
つぼみ 1歳児	・外で体を動かし、気持ちよく過ごす。	・散歩(歩く、草花に触れる、みつける) ・かくれんぼ(保育者をみつける) ・布を使って(くぐる、つかまえる) ・大型積み木で昇り降り	・歩くことを意識して散歩に出かけ、自然の草花にふれ探索するなど、外で遊ぶ面白さも感じられるようにする。 ・外遊びでは、保育者がリードしてやって見せて、「何だろう、やりたい」という思いが出るように誘い掛ける。
はな 2歳児	・保育者や友だちと一緒に、興味のある遊びを見つけ、やってみる。	・散歩(並んで歩く、手をつないで歩く) ・またぐ、くぐる、ぶら下がる。固定遊具 ・なぐり描き ・追いかけてこ(しっぽとり)	・体を動かして楽しめるように、保育者が一緒にやって見せたり、誘いかけて促す。 ・様々な遊びをやってみて、またやってみようという気持ちが引き出せるように工夫する。子どもの気持ちを受け入れ、発想を大事にする。
ファミリー 3歳児	・自分で好きなことや、やってみたいことを見つけ遊びだす。	【室内】 ・にじみ絵、はじき絵(全員)※1・3・6 ・染色(ヨモギ、椿、タマネギ)(つき)※6 ・機織り(つき)※6 ・バイナダー作り(全員)※1・3	・したいこと、してほしいことを保育者や友だちに言葉で伝えるように促し同時に子どもの小さなサインも見逃さないようにする。※1 ・好きな遊びを見つけられるようにするため、一緒に遊び、誘いかけながらきっかけを作る。※2
4歳児	・好きな遊びややりたいことをやってみる。	【戸外】 ・雲梯、登り棒、鉄棒※5 ・しっぽとり※2・4 ・鬼ごっこ※5	・年長児や保育者がやっていることを見る機会を多く設け、見て一緒に行なえるように意識して働きかける。できたことを喜んで嬉しがったりして共感する。※3 ・友だちとのやりとりで、相手の気持ちに気づいたり、楽しい気持ちを共有したりが出来るようにする。※4
5歳児	・周りの様々なことに気づき共に過ごすことを喜ぶ。	・ジャンプ※3・5 ・畑を耕す 野菜の苗植え ・綿花の種植え(つき)※6	・友だちに刺激を受け、跳ぶ、ぶら下がる、登る等の基本的な運動を繰り返し提供する。方法を伝えながら、がんばったら出来たという達成感が味わえるよう個々に合った援助を行なう。※5 ・試したり工夫したりが出来るよう、素材の違う材料の準備や、遊びの環境を整える。※6



◎ 5 月の予定◎

日付	園の行事	職員の予定
1 (木)		ペンテコステ勉強会
3 (土)	憲法記念日 (休園)	
4 (日)	みどりの日 (休園)	
5 (月)	こどもの日 (休園)	
6 (火)	振替休日 (休園)	
7 (水)	家庭訪問開始 (30日まで)	職員会議
8 (木)	ポップコーン (クラブ活動)	
9 (金)	野菜苗植え	
13 (火)	ペンテコステ礼拝 久米本先生指導	施設長部会
14 (水)		保育士部会 ケース会議
15 (木)	しゃりん梅訪問 (ほし) 救急救命講習会①	給食部会 構造化会議
16 (金)	世代間交流自己紹介訪問 (つき)	
19 (月)		マネージャー会議 園内研修
20 (火)		聖書研究 (タラントの会)
21 (水)	子育てサークル(プーさんG)	
22 (木)	小人さんの音楽会 ぎょう虫卵・尿検査	聖書研究 (めぐみの会)
23 (金)	避難訓練 救急救命講習会②	キリスト教保育連盟総会 (~24日)
26 (月)	お弁当の日	
27 (火)	しゃりん梅訪問 (ほし) 久米本先生指導	
28 (水)	子育てサークル (レインボーG)	給食会議
29 (木)	ポップコーン (クラブ活動)	

野菜の苗植え



日 時 5月9日 (金) 午前9時~
場 所 原町聖愛保育園 畑
準備物 長靴、
スモック等の汚れてもよい服装

※つき組は、前日に畝を作りますので準備物を持たせてください。
9日が雨天の場合は、12日 (月) になります。

ペンテコステ礼拝

日 時 5月13日 (火) 午前10時30分~
場 所 原町教会礼拝堂 (つき・ほし組)

「聖霊降臨日」といい、復活のキリストに出会い、約束を折って待っていた弟子たちに「聖霊」が与えられ、人々に福音を伝えるために立ち上がった教会の誕生日です。

ペンテコステはギリシャ語の「50」の意味で、イースターから数えて50日目にあたります。収穫のお祭りのために大勢の人が集まっていると聖霊が降って、弟子たちが生き生きと力強く、他の国々の言葉で語り出し、世界中に伝えられる始まりでした。

ファミリークラスはペンテコステのクッキーを作ります。
小さいクラスの子どもたちも、礼拝を守ります。

「しゃりん梅」を訪問 デイサービスセンター 毎月2回

ほし組 (4歳児) の子ども達が、童謡を歌ったり、一緒に遊んだりしながら、利用しているお年寄りの方々との交流をします。
世代間の交わりが子どもの心を育てます。

ポップコーン (クラブ活動) 毎月1~2回 ファミリークラス

○クレヨン (造形・絵画) クラブ

○葉っぱ (自然体験) クラブ

○トライ (運動遊び) クラブ



この3つのクラブ活動からやってみたい活動を選び、一年間遊びます。
子どもたちが自主的に取り組み、協力や協調、気づきや発見の体験ができるように考えています。

模倣からの学び

子どもたちは、常に周りにいる大人や年上者のやっていることを模倣していて、感情さえも模倣しているといわれています。

私たち大人は言葉を聞いて、理解して行動に移しますが、子どもたちは、その物事の細部を直接自分の生活と行動の中に取り込んでいます。

ファミリークラスのなみ組の子どもたちが、お兄さんやお姉さんのやっていることを真似てみたり、また、つぼみ組の子どもたちが、先生がやったことを、同じようにしてみたりしています。

こういう姿は家庭生活の中でも同じです。

7歳までの子どもは

行動の直接的な模倣が「意志」を発動させ



「感情」を喚起させ、行動を通して共感、反感を体験する



知的関心の目覚め、「思考」内容の獲得

(参考資料「7歳までの人間教育」ルドルフ・シュタイナー)

子どもが環境から影響を受けるとき、この流れでいろいろな物を取り入れています。理論や説明よりも、生活に規律を与えてくれる大人の行動を共に体験することが大切です。

大人は常に、模倣されるモデルであることを忘れないようにしましょう。

小人さんの音楽会 毎月第2・4木曜日予定

ファミリークラスを対象に、昔から歌い継がれてきた童謡や季節を感じる歌などを中心に、「聴く」を大切にしています。

すてきな音色を聴かせてくださる先生。

みさき 真知子先生 : ピアノ、うた

たかの 高野 純先生 : オーボエ、リコーダー



避難訓練 毎月1回実施

火災や地震を想定し様々の状況の時にも、慌てず安全に避難が出来るように心構えをしておく必要があります。

今年度も、保護者の方々と一緒に行う引き渡し訓練や、地域の方の協力を得ての総合訓練、また防犯訓練などを予定しています。

なお、保育園開園時間内に災害が発生した場合の最終避難場所は、原町第二小学校になりますので、ご承知ください。



子どもたちの言葉や発達などを、専門的な立場からみていただきます。

久米本 有香先生 (臨床発達心理士)

発達や子育てに心配なことや不安なことがありましたら、個別相談もできますので、担任や主任保育士にご相談ください。

○お知らせ

1. 5月12日~23日、尚絅学院大学女子短期大学2名(2年生)が保育実習に来ます。

2. ぎょう虫卵検査と尿検査 / 対象: 全園児

提出日 5月22日 (木)

容器とビンテープを20日にお渡しします。なお、提出日に都合や病気で欠席する場合は、朝10時までに園に届けてくださるようお願いします。

3. 午睡用タオルの持ち帰りは、5月9日・23日です。